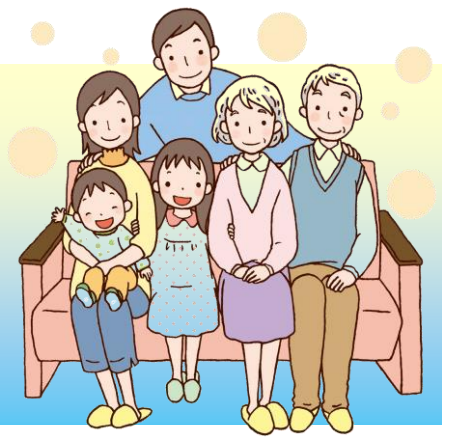


開封しました ほほえみポスト

2022年4月～6月 小豆沢病院利用委員会



2022年4月から6月までの3ヶ月間で、18通のご投書をいただきました。ありがとうございました(同じ趣旨のものはまとめさせていただいています)。

この内容は外来のディスプレイで放映しているほか小豆沢病院のホームページにも掲載しています。

ホームページでは過去約1年分をご覧いただくことができます。www.kenbun.or.jp

改善に関わる投書

●外来で診察をされた患者様から

認知症(要介護3)である家族の診察に付き添いました。必要とされる検査のために、尿と血液に唾液の3つ検体採取をおこなうことになりました。看護師さんから尿を提出するように言われましたが、リハビリパンツを使用しているなどの事情から無理であることを告げましたが、家族は処置室に呼ばれ、看護師が採取しようとする行為に抵抗し、手をバタバタと大きな声をあげて嫌がるという事態になり、その姿を見た私は悲しくなりました。(中略…)この時の経験から、認知症の患者については、①一番良く理解している介護者・付添者の話を聞いて欲しい。②物忘れ外来からの依頼は、処置室などにおいてそれなりの配慮をお願いします。このコロナ禍の中、お忙しいこととは思いますが、信頼のできる小豆沢病院であって欲しいと思います。

(回答)

患者様ご本人を、一番に理解されているご家族の訴えでありながら、訴えに即した形で配慮をおこなうことができず、ご不快な思いをさせてしまい、申し訳ございませんでした。

当該部署へ事実確認をおこない、今回の対応方法が良くなかったことやご指摘の内容をどのようにいかしていくのかなど共有させていただきました。今後、患者様ご本人への対応につきましては、無理のない方法で内容を定め、実施するようにいたします。

ご評価をいただいた投書

●3階地域包ケア病棟に入院をされた患者様から

このたびは急な事になりまして、大久保先生、鈴木さん(看護師)、尾堂さん(看護師)、スタッフの皆様に変えて頂きました事を誠に有難く、深く感謝を申しあげます。深夜の状況の中で頑張って頂き、お礼の言葉も御座いません。これからもどうかお身体を大切に、ご健康を心よりお祈り致します。

●検査入院をされた患者様から

大腸カメラの検査とポリープの切除でした。大久保先生に担当していただきましたが、技術がすばらしく高く、カメラ挿入時の痛みもほとんどありませんでした。また、ポリープ切除の手際の良さはすばらしく、「あっ！」という間に切除・クリップ止めが終了していました。2日間、看護師のみなさんにも暖かく看護していただきました。ありがとうございました。

●5階回復期リハ病棟に入院をされた患者様から

林先生、リハビリの福田さん(作業療法士)、林さん(理学療法士)、担当の児玉さん(5階看護師)、その他関係者の皆様、大変お世話になりました。退院しても今後しっかりと養生していきたいと思えます。

●2階一般病棟に入院をされた患者様から

何時も大久保先生にお世話になっております。このたび入院、またまた先生はじめ、皆様に変えて頂きました。ありがとうございました。お忙しいのに、どんな時も気持ちよく接して下さい感謝しております。入院して初めて小豆沢病院の素晴らしさを知りました。これからも宜しくお願い致します。それにつけても大勢の様々な患者さんに、先生はじめ看護師さん、職員の方々もご苦労ななかでのご奮闘に感謝しております。本当に有り難う御座いました。

●2階一般病棟に入院をされた患者様から

大腸検査で入院した際、大嫌いなお風呂に入るようになってしまった。何度かお断りしたが無駄だった。ところが私を風呂場に運ぶ平山さん(介護福祉士)のなんとまあ手際の良きこと。狭い廊下でもスイスイと、さすがのプロの業。濱田さん(介護福祉士)が私の体を要領よく洗い流し、驚いたことに長い私のボサボサの白髪頭まで実に丁寧に刈ってくれた。思わず「以前は床屋さんだったんですか？」と聞いたほど。素早く的確に刈ってくれた。カモシカのような体でピョンピョンと的確に飛び回る布施さん(看護助手)にもお世話になりながら「ああ、風呂に入って良かった」と思った瞬間であった。

●5階回復期リハ病棟に入院をされた患者様から

林先生、担当ナースの武田さんや看護師さんたち、リハビリ課の松嶋さん(PT)と鈴木さん(PT)に、サポートで入ってくれたPTさん・OTさん、毎日ごはんや身の回りのお掃除のスタッフさん、みなさんのおかげで一時は寝たきり状態から回復して退院することができました。本当にお世話になりました。透析室のスタッフさんも、痛がる私に優しく接して下さりありがたかったです。みなさんありがとうございました。